消費地販売部

## Ħ 域共計 象米 荷

つきまして、 転分を含む) より出荷いただきまし 販売見通しに伴う A全農福島では、 平成28年10 早期販売を目標の に。(所有権移 共 たお米に 各生産者

よる精算につきましては、

同計算に 毎年

の審議を経て、 実施している精算時期に合わせ A全農福島での県域共同計算の に係る監査、 て見通しを策定の上、 おります 平成27年産米の販売に係る1 県本部運営委員会 共同計算

経費は、 したのでご報告 次の表のとおりになり たします。

平成27年産

## 県域共計対象米穀(出荷米)

<共計経費単価>

(単価:円(税込)/60kg)



(注意1)上記には、JAでの手数料を含んでおりません。

(注意 2) ラウンドの関係で、合計値と内訳が合致しない場合があります。

今後とも、共計経費の削減をすすめ、1円でも多く 農家手取り確保につながるよう、努力してまいります。



バイヤーに

売を

ピー

ク期を中心にPRを行っています。

関西地区で7月

から9月の福島産きゅ

うりの

く」をコンセプトに福島県内を始め東北・京浜

キュウリビズ

「キュウリビズ」

は

「きゅう

夏を涼り

▲トマトフェアの様子

6県合同キ 今年度は7月26 日に京浜地区 ビズ 0) を リビズキャンペ ーを実施し、仲卸や量販店リビズキャンペーンオープ26日に大田市場で全農東北 量 フ 販店 工 2 たほか りの対面販売活動 下を始め、9月末ま でで合計250以 上の店舗できゅう アを始め を実施し、 産き ゆ の消 福売活 0) 16 者魅 に力県動

この他にも、

福島県と一

体となった量販店イ

農畜産物の魅力を消費者へ伝える為、 な消費宣伝活動を実施しました。 平成28年度も消費地販売部では福島県産 様

々 くしまのトマ 月5

ジ

ヤ

「くまの の百貨店プ が

トマトを使用した特別メニューが提供されたほ中はプランタン銀座店内の飲食店にて福島県産 6 日 っこう を行 くまのが とコラボ いました。 土 の主人公ジャッ っこう」 と 7 日 トの魅力をPR や若 <u>目</u> の二日間は「くま 入り しました。 との記念撮影 の消費者に対 のトマ 0) プ 期間 V ゼ販

今後も生産者 ントや、 しさを伝えることが いきたいと思い などで実際に福 いましたが 福島県産の魅力を伝えられる活動を マスメディ J A できま アを通 Ø P した農畜産物の Rも試食やプ 場と協

3 | JAせんのうふくしまだより